

2024 年度「I Cで学んで」

3年 ICA 組

高校生活という人生においてとても重要なこの3年間をICで過ごせて、私は一人の人間として大いに成長することが出来たと実感しています。行動力、積極性、多様性への理解、そして何より周りに流されない意志を持つことができました。これらの私の成長は、ICで行った様々な貴重な意味のある経験から生まれたものだと心から感じています。

3年間を通して特に私を成長させてくれたものが、半年間の留学と模擬国連での経験でした。私にとって乗り越えるべき大きな壁であり、自立のための素敵な機会であり、乗り越えた今では一皮剥けた自分があることを胸いっぱい実感できた、貴重な学びの機会でした。

初めに、私のこの先の人生においても大きな糧となるであろう、長期留学での思い出ですが、言葉では伝えられない程、感情を揺さぶられる日々が沢山あり、自分が生きていく上でのモットーをこの旅で発見できた様な、当時の私に必要な経験でした。多様性をこの目で見て、世界の広さを自分自身の心で実感しました。色々な試練が留学中ありましたが、逆にいえばもっと楽観的に物事を捉えて良いんだと、私の狭い視野でみていた価値観を大きく変化させてくれた出来事ばかりでした。幼い頃から旅行としてカナダを何度か訪れていましたが、学校生活やホームステイは全く異なる経験で、毎日新鮮な思いで自分としっかり向き合うことが出来ました。今の私がこれからも外国にもっと目を向けたいと感じられているのは間違いなくこの長期留学で得られた、大切な友達やカナダの家族のおかげです。「自分が変われば周りが変わる」という意識が私のこれからの人生においても重要な心得になってくると確信しています。環境のせい、相手のせい、異文化のせいと言い切ってしまう前に、自分が行動する努力をしていきます。カナダ留学で得られた素敵な価値観と共に、どんな壁が目の前にあっても自信をもって、芯をもって立ち向かっていきます。

そしてもうひとつが模擬国連で議長を務めた経験が、今の私が決断した進路にも大きく影響しています。本番の会議を成功に導くまでの道のりは決して簡単なものではありませんでした。部活と両立しながら土日の朝も放課後も沢山練習しました。責任感と確実な実力を得られました。勉学の学力だけでは人ははかれないと改めて感じたし、継続して努力出来た時間が自信に繋がりました。同世代の人達と交流して、自分達が実際に社会に還元すべき大人にこれからなっていくことを実感したし、自分の好きな事や、やりたい事、誰にも負けないものをもっと伸ばしていきたいと心から思い、挑戦の一步を踏み出すことができました。3年間コツコツと周りに流されず学ぶことを惜しまなくて良かったと実感出来た経験でした。

ICでしか得ることの出来なかったものが沢山あると感じているので、この選択をして良かったと卒業前に思っています。一人ひとりの個性と優しさが溢れている今のクラスで私は幸せだったし、充実した3年間を過ごせて達成感でいっぱいです。どうなるか誰も分からない未来だからこそ、高校生の私が決断した選択が間違っていなかったものになるかは自分次第だから、これからもICの卒業生として自信を持って努力していきます！